

# 議員研修誌「地方議会人」に掲載されました。

全国の地方議会議員向けに情報を掲載されている議員専門研修誌「地方議会人」2月号に広報編集特別委員会の取り組みが載りました。

「議会だより」に対する尚絅大学との連携協定から始まり、大学生・高校生・有志団体との意見交換とその内容が「連携の模範議会」ではないかとの評価をいただきまして。約3ページに渡り取組を掲載しています。書店では販売されていません。議会図書館にありますので、興味関心のある人は議会事務局へお問合せください。

今後も「議会だより」に対する意見交換会を継続し、たくさんの人とつながり、興味関心を持つてもらえる議会だよりを目指します。



○議会への提言・疑問・質問などをお寄せください。

○今回の議会だよりで関心のある記事や感想があればお書きください。また、もっと読みたくなるような「アイディア」があればお寄せください。

次回定例会は

## 6月5日(水)開催予定

(日程は変更になる場合があります)

日程 6月5日(水)～13日(木)(予定)

会場 庁舎 4階 議場

議会広報編集特別委員会

編集:(委員長)三宮 美香/(副委員長)豊瀬 和久  
(委員)時松 智弘/田代 元気/大村 裕一郎  
発行責任者:(議長)桐原 則雄

● ● ● ● ● 編 集 後 記 ● ● ● ● ●

▼能登の震災から始まった令和6年、災害派遣の自衛隊や日本各地からの支援が報道された。町議会からも寄付させて頂いている。▼熊本地震の経験から復興を思う時つらく苦しい時でも人間は困難に立ち向かい乗り越える力を持つと確信する。人はそれを「希望」と呼ぶ。▼半導体産業進出の菊池郡市、高景気に沸き、喜ぶ人もあれば物価高騰や家賃上昇に苦しむ人も。▼暮らしに寄り添い地に足をつけた議論の質を問われる議会と行政の姿。令和6年の「希望」を本紙が示せるかもまた問われている。

時松智弘